

3. 多文化共生地域の形成

(1) 外国青年招致事業

語学指導等を行う外国青年招致事業 (The Japan Exchange and Teaching Programme : JET プログラム) は、外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の進展を図ることを通じ、我が国と諸外国との相互理解の増進と地域の国際化の推進に資することを目的として、1987(S62)年にスタートした。

本県も事業開始当初からこのプログラムに参加し、初年度は10名の外国語指導助手(ALT)を招致した。

2024(R6)年度は、外国語指導助手(ALT) 65名、国際交流員(CIR) 24名、計89名を招致し、国際交流活動や語学指導に携わることにより、地域の住民と様々な形で交流を深めている。

県文化国際課は4ヶ国から5名の国際交流員を招致し、通訳・翻訳業務のほか、県が関わる国際交流活動への参画・助言及び小中学校や公民館等での異文化理解講座等へ派遣を行っている。

① 2024(R6)年度 県文化国際課配置国際交流員活動実績 (文化国際課事業を除く)

区分	英語圏	中國	韓国	ブラジル	計
学 校 訪 問	5	6	7	4	22
各 種 講 師	3	3	0	15	21
そ の 他	1	1	0	2	4
通訳	農林水産関係	0	0	0	0
	商工労働関係	1	0	1	2
	教育関係	0	0	2	3
	市町村	1	1	1	3
	そ の 他	1	1	4	12
	計	3	2	8	15
翻訳	政策企画関係	2	0	0	2
	総務関係	3	0	0	3
	広報関係	0	0	2	2
	防災関係	4	2	2	10
	地域振興関係	0	1	1	3
	環境生活関係	2	2	1	6
	健康福祉関係	4	1	1	7
	農林水産関係	7	4	3	17
	商工労働関係	4	8	2	14
	土木関係	5	1	1	8
	病院関係	3	0	0	3
	議会関係	1	1	1	4
	教育関係	5	4	3	16
	市町村	3	6	4	14
	そ の 他	17	2	2	29
	計	60	32	23	144

② 島根県がJETプログラムによる招致により任用した歴代国際交流員（過去10年）

西暦	年度	出身国	性別	備考	西暦	年度	出身国	性別	備考
2016	H28	韓国	F		2023	R5	韓国	F	
		アメリカ	M				ブラジル	M	
		ロシア	F				イギリス	F	
		中国（寧夏）	F				中国（寧夏）	F	
		中国（吉林）	F				中国（吉林）	F	
		ポーランド	F	隠岐支庁		2024	R6	イギリス	F
		アメリカ	M	観光振興課				韓国	F
2017	H29	韓国	F		2025	R7	中国（吉林）	F	
		ロシア	F				中国	F	
		中国（寧夏）	M				ブラジル	F	
		中国（吉林）	F				イギリス	F	
		カナダ	M				中国	F	
		ポーランド	F	隠岐支庁			ブラジル	F	
		アメリカ	M	観光振興課			韓国	F	
2018	H30	韓国	F				中国（寧夏）	F	
		カナダ	M						
		中国（寧夏）	F						
		ロシア	F						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2019	H31 -R元	カナダ	M						
		ロシア	F						
		韓国	F						
		中国（吉林）	F						
		ブラジル	M						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2020	R2	カナダ	M						
		ロシア	F						
		韓国	F						
		ブラジル	M						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2021	R3	カナダ	M						
		ロシア	F						
		韓国	F						
		ブラジル	M						
		アメリカ	M	観光振興課					
2022	R4	カナダ	M						
		韓国	F						
		ブラジル	M						

③ 県市町村別配置要望数（過去 10 年）※2020 年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響等により当初配置予定数より減少の場合あり

任用団体		職種	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31-R元)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
島根県	文化国際課	英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		中国CIR	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		韓国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		ロシアCIR	1	1	1	1	1	1				
		ブラジルCIR				1	1	1	1	1	1	1
	隠岐支庁	ポーランドCIR	1	1	1	1	1					
	観光振興課	英語圏CIR	1	1	1	1	1	1				
(教委)	学校教育課	ALT										18
	教育指導課		18	18	18	18	18	18	18	18	18	
松江市		英語圏CIR	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		フランスCIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		中国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		韓国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		インドCIR			1	1	1	1				
	ALT										1	1
浜田市		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		中国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		ベトナムCIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ALT	4	2									
出雲市		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		フィンランドCIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		ブラジルCIR		1	1	1	1	1	1	1	1	1
		フランスCIR			1	1	1	1	1	1	1	1
	ALT	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
益田市	ALT	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
大田市		ブラジルCIR				1	1	1	1	1	1	1
		ALT	5	4	5	5	4	4	4	4	4	4
安来市	ALT	4	4	5	6	6	6	5	5	4	1	
江津市	ALT	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
雲南市		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		韓国CIR	1									
	ALT	4	4	4	4	4	5	6	6	6	6	6
奥出雲町		インドCIR			1	1	1					
		ALT	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
飯南町		英語圏CIR	1	1								
		ALT	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
川本町	ALT	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
美郷町		インドネシアCIR	1	1			1	1	1	1	1	1
		ALT	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
邑南町		英語圏CIR	1	1	1							
		フィンランドCIR		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ALT	2	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3
津和野町		英語圏CIR			1	1	1					
		ALT	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
隠岐の島町		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		ポーランドCIR		1	1	1	1	1	1			1
	ALT	2	2	3	3	3	2	3	3	3	3	3
海士町		ブータンCIR										1
		ALT	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
西ノ島町		英語圏CIR	2	2	1	1	1	1				
		ALT	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
知夫村	ALT	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	CIR	24	26	28	29	30	27	24	22	22	22	24
	ALT	63	60	62	65	65	65	66	66	66	66	65
	TOTAL	87	86	90	94	95	92	90	88	88	88	89

(2) 多文化共生推進事業

① 背 景

2025(R7)年1月1日現在の県内における外国人住民人口は10,451人であった。

2014(H26)年から県内企業の人材不足などを背景として増加傾向にあったが、2020(R2)年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり横這いで推移した。入国制限緩和により、2022(R4)年以降増加し、2024(R6)年度は前年度から866人の増加となった。

県内の外国人住民人口（単位：人）※2011(H23)年度以前は外国人登録者数

（過去10年 各年12月末現在、2023年度は1月1日現在）

2015(H27)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R元)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
6,280	6,779	7,689	8,875	8,856	8,917	8,921	8,921	9,117	9,585	10,451



② 事業概要

外国人住民が暮らしやすい生活環境を整備するとともに、外国人住民と日本人住民が共に支え合う地域づくりを推進するため、市町村や（公財）しまね国際センター等と連携し、以下の取組を実施している。

【2024(R6)年度実績】

ア. 日本語学習の環境整備

i) 日本語ボランティアによる地域訪問型・企業訪問型、オンライン型、子どもの日本語教室を開催
外国人住民が日常生活に必要な日本語や生活習慣を理解できるよう外国人の指導にあたるボランティアを養成し、地域訪問型・企業訪問型、オンライン型、子どもの日本語教室を開催した。また、日本語ボランティアと受講者等との交流会を開催した。

日本語ボランティア養成講座参加者：24人

地域訪問型日本語教室受講者：43人

企業訪問型日本語教室受講者：9企業 44人

オンライン型日本語教室受講者：45人

子どものための日本語教室受講者：29人（延べ）

ii) やさしい日本語普及事業

外国人にも理解しやすい「やさしい日本語」を普及するため、出前講座や県職員向け研修を行った。

出前講座・研修会開催実績：16回

iii) 日本語教室支援事業（日本語教室MAP作成）

県内の日本語教室の開設状況とアクセス等を多言語で表記したマップを3,000部作成し、外国人住民、市町村等へ情報提供を行った。

iv) 市町村が行う日本語教育体制づくりの取組への支援

市町村が関係機関と連携して地域の実情に応じた日本語教育を推進するために実施する事業に要する経費の一部を補助

イ. 相談体制や生活支援の拡充

i) 多言語による相談体制の整備（ワンストップ型相談窓口の設置）

英語、中国語、タガログ語に加えて、2019（R元）年度よりポルトガル語及びベトナム語による相談体制を整備した。

相談件数：1,251件

ii) 外国人地域サポーターの配置

複雑化、深刻化する外国人住民の相談事例に対応するため、外国人住民と行政等との橋渡し役として活動する「外国人地域サポーター」を8市に配置した。

サポーター数：15個人・団体

ウ. 多言語による生活情報の発信強化

外国人住民への情報伝達のため、SNSを活用した情報発信を行った。

情報発信回数：29回

エ. 災害時外国人サポーターの養成

災害時に外国人住民を言語・翻訳面でサポートするボランティアの養成・確保のための研修を実施した。

実施時期：東部会場 2月23日（松江市）、西部会場 12月15日（浜田市）

参加人数：39人

オ. 多文化共生意識の醸成

日本人住民向け多文化共生セミナー

日本人住民の多文化共生意識を醸成するため、国際交流員による多文化共生セミナーを開催した。

実施箇所数：2箇所（参加者132人）

外国人住民人口

【国籍・地域別】

国籍・地域	人数	国籍・地域	人数
ブラジル	3,403	インド	53
ベトナム	1,851	台湾	51
フィリピン	1,133	モンゴル	41
中国	1,033	イギリス（英國）	30
インドネシア	586	パキスタン	29
韓国・朝鮮	555	マレーシア	28
韓国	517	ロシア	28
朝鮮	38	アフガニスタン	23
ミャンマー	431	フランス	17
ネパール	301	オーストラリア	16
カンボジア	218	カナダ	16
アメリカ（米国）	154	スリランカ	13
バングラデシュ	151	ドイツ	13
タイ	149		

〈2025(R7)年1月1日現在〉文化国際課調べ

他、10人未満の国籍・地域など

アイルランド	コロンビア	ハンガリー
アゼルバイジャン	ザンビア	フィンランド
アルジェリア	ジャマイカ	ブルガリア
アルゼンチン	シンガポール	ベナン
イスラエル	スイス	ペルー
イタリア	スペイン	ベルギー
イラン	セネガル	ポーランド
ウクライナ	デンマーク	ボリビア
エジプト	トリニダード・トバゴ	南アフリカ共和国
エスワティニ	トルコ	メキシコ
オランダ	ナイジェリア	モザンビーク
ギニア	ニュージーランド	モルドバ
キルギス	ノルウェー	モロッコ王国
クロアチア	バーレーン	ラオス
ケニア	パラグアイ	ルーマニア
コートジボワール	バルバドス	出生による経過滞在者、無国籍者

合計（73の国と地域より）10,451人

外国人住民人口【市町村別】

〈2025(R7)年1月1日現在〉文化国際課調べ

市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数
松江市	2,070	安来市	266	川本町	42	海士町	19
浜田市	713	江津市	361	美郷町	30	西ノ島町	29
出雲市	4,955	雲南市	275	邑南町	100	知夫村	6
益田市	515	奥出雲町	157	津和野町	68	隠岐の島町	91
大田市	501	飯南町	53	吉賀町	200	合計	10,451

在留外国人数【在留資格(在留目的)別】

出入国在留管理庁 在留外国人統計 2024(R6)年12月末現在

在留資格	人数	在留資格	人数	在留資格	人数
教授	25	興行	17	留学	562
芸術	1	技能	58	研修	1
宗教	4	特定技能1号	783	家族滞在	302
高度専門職1号イ	2	特定技能2号	1	特定活動	110
高度専門職1号ロ	5	技能実習1号イ	9	永住者	2,471
経営・管理	21	技能実習1号ロ	590	日本人の配偶者等	800
研究	1	技能実習2号イ	14	永住者の配偶者等	55
教育	95	技能実習2号ロ	1,497	定住者	2,347
技術・人文知識・国際業務	572	技能実習3号イ	2	特別永住者	434
企業内転勤	43	技能実習3号ロ	239	総数	11,089
介護	23	文化活動	5		

③ 留学生の概要 [島根大学国際センターHP | 島根大学の外国人留学生数 2025(R7)年5月1日現在、松江工業高等専門学校HP | 情報公開、島根県立大学連携交流課国際交流係情報提供 2025年5月1日現在]

ア. 島根県内高等教育機関等における外国人留学生数の推移 (過去10年)

	合計	島根大学	鳥取大学大学院 連合農学研究科 (島根大学配属)	松江工業高等専門学校	島根県立大学
2015(H27)	245	174	14	11	46
2016(H28)	248	174	16	10	48
2017(H29)	266	188	19	9	50
2018(H30)	270	199	19	7	45
2019(R元)	238	187	14	7	30
2020(R2)	228	181	17	7	23
2021(R3)	257	214	14	7	22
2022(R4)	258	214	16	7	21
2023(R5)	257	215	16	7	19
2024(R6)	297	252	9	7	29

イ. 国別外国人留学生数

国・地域名	島根大学	松江工業高等専門学校	島根県立大学	合計
中華人民共和国	97 (2)		24	121 (2)
バングラデシュ	66 (2)			66 (2)
大韓民国	19		2	21
マレーシア	17	1		18
インドネシア	10			10
ベトナム	6			6
アメリカ	5			5
ミャンマー	4			4
インド	3 (1)			3 (1)
スリランカ	3 (3)			3 (3)
タイ	3			3
ネパール	3			3
フランス	3			3
カンボジア	2	2		4
台湾	2		3	5
パキスタン	2			2
ブルジル	2			2
モンゴル	2	1		3
アゼルバイジャン	1			1
アフガニスタン	1			1
グアテマラ	1			1
ケニア	1			1
コロンビア	1			1
ザンビア	1			1
ナイジェリア	1			1
フィリピン	1			1
ベナン	1 (1)	1		2 (1)
ポーランド	1			1
メキシコ	1			1
リベリア	1			1
ラオス		2		2
合計	261 (9)	7	29	297 (9)

() 内の数は、連合農学研究科の留学生数を内数で示す。